

野菜ソムリエ あけみさんの おもしろ★たのしい ワッペン作り!!

Vol.42



《作り方》

- ①大根おろしは軽く水分を切る。玉ねぎはみじん切り、春菊はさっと塩ゆでして、水分を切って細かく刻む。
- ②ボウルに野菜と片栗粉をよく混ぜ合わせてこね、全体を5～6個の同じくらいの大きさに分けて丸め、少し平たくする。
- ③フライパンにごま油を引いて、丸めたもちを並べ入れ、ふたをして中火で両面焼く。
- ④ほどよく焼き色が付いたら器に盛って、ポン酢をかける。

◆材料 (5～6個分)

おろし大根 …300グラム
玉ねぎ…1／2個
春菊…1／2束
片栗粉…大さじ5
ごま油…大さじ1
ポン酢

野菜もち



ワンポイント アドバイス

大根おろしの水分を切る時は、軽く絞ってね。片栗粉は全体にまんべんなく混ぜてね。

★アレンジ★

野菜は、季節の物を使うといいね。シーチキンやちりめんじゃこなどを加えてもおいしいよ。

「エフエムいずも」で、毎週土曜日9時50分頃～ 出雲芸術アカデミーの出雲フィルハーモニー・チェンバーオーケストラと合唱の皆さんが演奏した校歌を聴くことができます♪



一、空に連なる北山と
流れゆたかな斐伊川の
中にひらけた緑の大地
のぞみ明るいふるさとの
母校は 北陽小学校

二、みんななかよく手をつなぎ
いつも元気に胸はつて
どんなことにもくじけず負けず
強く正しく進みます
楽しい 歌声響かせて

作詞／宮田 隆
作曲／小林 昭三

校歌

を歩こう

北陽小学校

さいしゅうかい
最終回



ステキ発見!

北陽小学校は、出雲市の北東部に位置し、1977(昭和52)年4月に当時の川跡小学校と鳶巣小学校が統合し誕生しました。斐伊川の土砂が堆積してできた美しい田園風景が広がり、地域を走る一畑電車の北松江線と大社線をつなぐ川跡駅も有名です。ふるさと学習の一環として、身近にある鹿島神社で写生会や町探検、毎年5年生は鳶巣山で登山を行います。

■鹿島神社(武志町)
斐伊川河川敷公園の西側に鎮座し、境内には金毘羅社や稻荷神社もあります。国譲りの交渉成立を祝う宴が開かれた場所とされ、武の神として有名な「武甕槌命」や料理の神「櫛八玉命」などの神々が祀られています。神社の建築様式は出雲大社と同じ「大社造」で、毎年10月26日には例祭が行われます。



鹿島神社

■県立自然公園 鳶巣山城址(西林木町)
標高約281mの鳶巣山の山頂に築かれた戦国時代の山城跡です。もともとは地域を治めた宍道氏の居城でしたが、1562(永禄5)年に宍道氏が仕える中国地方の有力大名・毛利元就が、対立する尼子氏を攻略するための拠点として利用しました。現在では、出雲平野や宍道湖、日本海を一望できる絶景スポットとして、親しまれています。



鳶巣山城址・宍道政慶公の石碑

エフエムいずもを聴くときは… 80.1 MHz に合わせてね